

新しいテレビ国際放送への取り組みについて

2008年11月
総務省

NHK WORLD

アジアと世界へ「日本」を多彩に発信

放送法に基づき2008年4月に子会社「(株)日本国際放送」を設立、9月から事業開始

NHKワールド

来年2月から新しいテレビ国際放送へ移行

ワールドTV

外国人向け英語放送

一日24時間、ニュース・情報番組を放送
衛星・ケーブルテレビ等で全世界をカバー

ワールド・プレミアム

一日24時間、邦人向け放送（約1,500万世帯に普及）
一日5時間程度のノンスクランブル放送（2008年10月～）

ラジオ日本

日本語＋17の言語
短波送信機を縮減し、より効率的な送信方法を活用
（海外の中波、FM波、インターネット等）

インターネット

NHKワールド・オンラインの充実
動画配信の強化（海外有力サイトとも連携）

新しいNHKワールドTVの特色



多様な日本、多彩な日本を
アジアのなかの日本を
世界のなかの日本を

いきいきしたニュースと
個性あふれる番組を

- 日本初の24時間完全英語放送
- 24時間を6分割し、世界各地の視聴最適時間帯に合うように計画
- 編成： NHKニュース〈毎正時〉
NHK番組
(株)日本国際放送 独自番組
- 誰に： ①オピニオンリーダー ②若者
- 何を：
 - ✓ 日本のニュース・情報
 - ✓ アジアのニュース・情報
 - ✓ 経済・ビジネス情報
 - ✓ 若者向け情報
- 一人でも多くの視聴者に届くよう、地域向け衛星放送、ケーブルテレビ、インターネット等の通信インフラ・伝送技術を活用

新しいNHKワールドTVの編成方針

- 毎正時に、新英語ニュース番組「NHK NEWSLINE」を生放送



ASIA 7DAYS



OUT & ABOUT

- 毎30分から、J-MELO、Tokyo Fashion Expressなど、バラエティー豊かな情報番組を編成



J-MELO



Tokyo Fashion Express

- 国内向けNHK番組からも優れた番組を選んで英語化し、随時放送



あしたをつかめ～平成若者仕事図鑑

- 新会社の独自枠で民間放送局や番組制作プロダクションが制作する番組を放送
- 将来は独自放送枠で自主制作番組を放送する予定

(番組、番組イメージ画像は想定です。変更の可能性があります。)

新しいNHKワールドTVのスタジオ建設

- 新しい外国人向けテレビ国際放送に向けテレビスタジオ2室を建設中、平成21年2月から運用開始予定。
- ノンリニア編集、サーバー送出など最新鋭の機材を装備。
- 一日24時間、毎時放送される英語ニュース「NHK NEWSLINE」の制作・送出、その他の英語番組の制作に利用。

サブスタジオ CU-778 (イメージ)



メインスタジオ CU-777 (イメージ)

NHKワールドTVの視聴可能エリア

<2008年度交渉・計画中>

HotBird-6 13° E
Astra-1L 19.2° E
Eurobird-1 28.5° E

24時間放送

IS-10
68.5° E

24時間放送

Arabsat badr4
26° E

Insat-4B
93.5° E

24時間放送

Optus-D2
152° E

24時間放送

IS-8
166° E

IS701
180° W

<2008年度交渉・計画中>

Echo-1
148° W

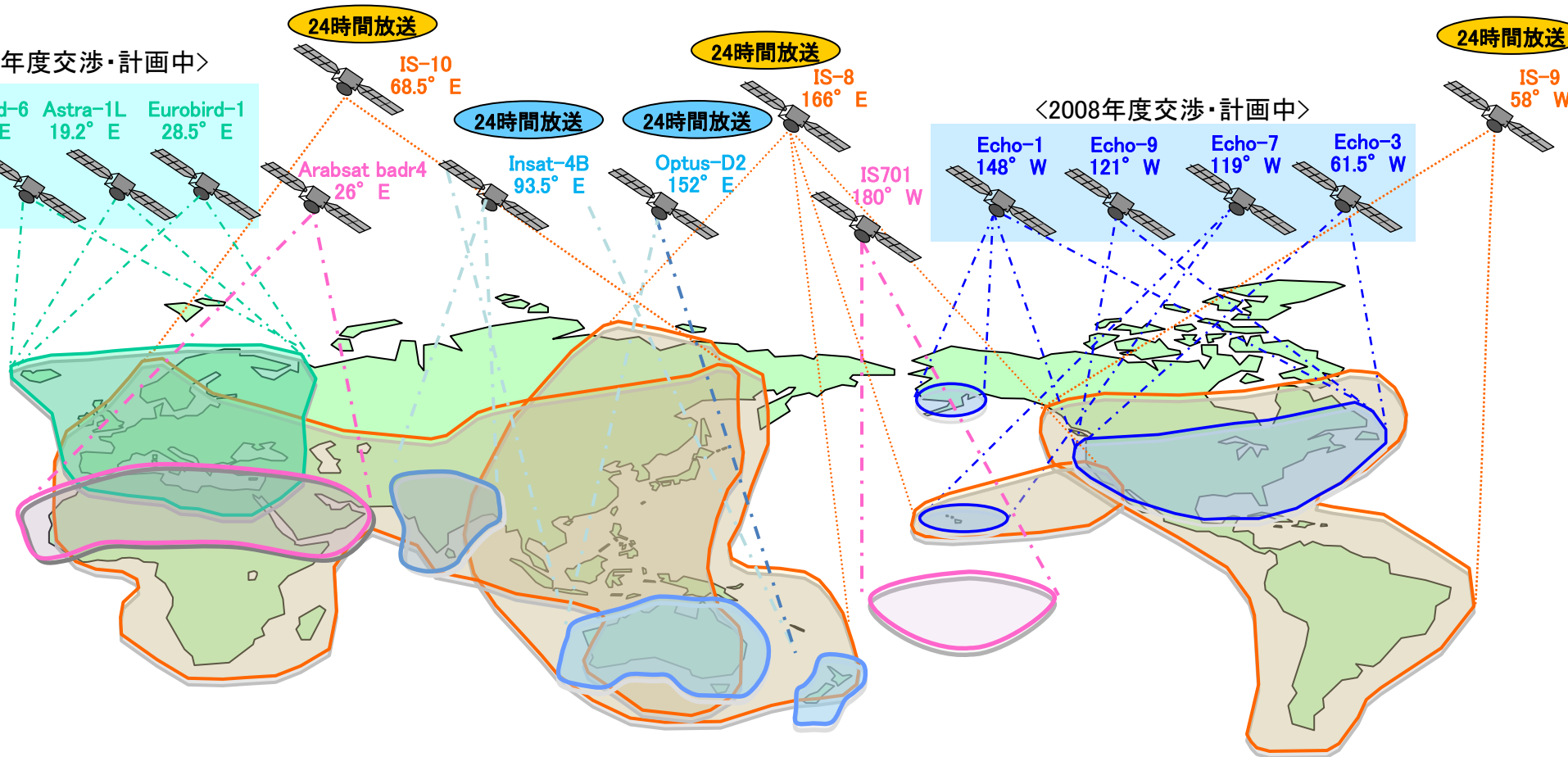
Echo-9
121° W

Echo-7
119° W

Echo-3
61.5° W

24時間放送

IS-9
58° W



・放送時間 ... 一日24時間

・視聴方法 ... Kuバンドを直接受信することにより、約3,500万世帯が視聴可能

(オーストラリア・ニュージーランド、インド、中東・北アフリカ、南太平洋12カ国)

その他、ケーブルテレビ等での再送信により約250万世帯が視聴可能

(タイ、ベトナム、カザフスタン、香港、UAE、ワシントンDC)

※ 平成20年9月末現在

引き続き、衛星、ケーブルテレビ、インターネットの活用などにより、世界各国での受信環境整備を進める。